

平成27年 第5回（9月）志免町議会定例会一般質問通告書

通告順

番号	質問者	質問時間	件名	要旨	具体的質問内容	質問の相手
1	大西 勇	30分	1. 福祉対策。	(1) 障害者福祉について。	① 障がい者の全体について。 i 身体・精神・知的障がい者の人数。 ii 障害者手帳の所持率と等級別。 iii 年齢別・人口動態（増加しているのか）。 iv 知的障害者の状況。 ② 障がい者の就労について。 i 就労支援についての現状と課題。 ii 本人やご家族の就労意欲または社会復帰と言う事について、行政が主体的に行っていくべき。 iii 商工会と協力し「障がい者雇用について研修会や企業への補助金制度の周知徹底・説明会を積極的に推進。 iv 「サービスの受け手から、サービスの担い手へ」を合言葉に介護現場等での就労支援事業について。 v 障がい者雇用のガイドブックを糟屋郡広域で制作。 vi 障がい者本人と家族の高齢化についてのご所見。 vii 障がい者技能大会（アビリンピック）の開催について。 ③ 障害者優先調達推進法について。 i この目的と意義。わが町の取り組み。 ii 「障害者優先調達推進法」による施設への発注の増加とこの法律をアピールして大いに活用・推進していくべき。	町 長
				(2) PK2について。	① PK2について。 i PK2の定義と役割。 ii 現状（内容・対象・週何回・教室の状況・生徒の人数・生徒の状況）。 iii 受け入れ側の現状と課題・保護者の反応・要望。 iv PK2の重要性・将来像・広域連携について。	町 長
2	助村千代子	30分	1. 認知症対策と支援について。	(1) 平成22年の段階で、要介護認定申請を受けている「認知症高齢者日常生活自立度」Ⅱ以上の高齢者数は全国で280万人と、65歳以上人口の9.5%に達し、10年後の2025年には470万人に達するとされています。超高齢化社会の到来にそなえて認知症施策を進めていく必要があります。	① 認知症患者と予備軍の実態は。 ② 認知症の早期発見・診断と早期対応のための体制整備と発症予防の取り組みは。 ③ 第2号被保険者の受給要件は。 ④ 若年性認知症対策の強化。 ⑤ 認知症カフェの設置。 ⑥ 認知症サポーターやキャラバンメイトの育成と活動支援。 i 養成（目標数）と活動支援。 ii 学校教育等における認知症の理解の推進。 ⑦ 志免町の認知症施策推進5ヵ年計画（オレンジプラン）は。（平成25年度から29年度までの計画）	町 長 教育 長
			2. 緊急医療への対応。	(1) 高齢者の緊急時に迅速に救急活動が行えるように。	① 緊急医療キット配布の取り組み。	町 長
3	二宮美津代	30分	1. 教育行政の動きについて。	(1) 総合教育会議の開催。教育振興基本計画の策定。	① 「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正による新教育委員会制度への移行について、民意の反映をどう捉えておられるのか。	町 長 教育 長
				(2) 義務教育学校。	① 「中1ギャップ」の解消を目指し、小中一貫教育が行われているが、法改正に伴い、平成28年4月より義務教育学校が制度化が規定された。制度化への取り組みについての見解を伺いたい。	町 長 教育 長

			2. 中高生の居場所づくりについて。	<p>(3) 法教育授業。</p> <p>(4) NIE (教育に新聞を活用する事業)。</p> <p>(1) 青少年プラザの設置。</p>	<p>① 公職選挙法改正で選挙権が18歳以上に引き下げられた。県立高校では模擬選挙や専門家による出前授業を取り入れ政治教育を推進している。 中学校では主権者教育にどう取り組まれているのか。</p> <p>① NIE (エヌ・アイ・イー) 教育に新聞を活用する事業を日本新聞協会が行っている。 知識や技能だけでなく、情報をどう活かすかという21世紀型学力の推進を。</p> <p>① 中高生が自主的な活動を通し、自立した大人への成長を目指す取り組みを。 友達とおしゃべりする場、ダンスやバンドの練習ができる場、バスケットなど運動ができる場など色々なスペースを設け、中高生がやりたい事に何でも挑戦できる専用施設の設置。</p>	町 長 教 育 長  町 長 教 育 長  町 長																																																													
4	牛房良嗣	30分	<p>1. 志免町の地方創生への取り組みについて。</p> <p>2. 魅力ある町を目指し右記施策の推進を問う。</p> <p>3. 「英語村」の立ち上げの声を志免町から。</p>	<p>(1) 志免町の地方創生へ特性をいかした取組は。町長の所見を問う。</p> <p>(1) 若い世代が安心して出産、子育てのできる町。</p> <p>(2) グローバル化の世界で10年、20年後大活躍できる人材を育てる町。</p> <p>(1) 英語学習先進地へ。</p>	<p>① 町の人口推移の問題点と対策。 こどもは「たから」「ちから」。 (参考資料 6年間の人口動態)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>平成21年</th> <th>平成22年</th> <th>平成23年</th> <th>平成24年</th> <th>平成25年</th> <th>平成26年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">自然増</td> <td>出生者</td> <td>538</td> <td>630</td> <td>568</td> <td>526</td> <td>556</td> <td>535</td> </tr> <tr> <td>死亡者</td> <td>309</td> <td>334</td> <td>322</td> <td>244</td> <td>332</td> <td>340</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">社会増</td> <td>自然増</td> <td>229</td> <td>296</td> <td>246</td> <td>282</td> <td>224</td> <td>195</td> </tr> <tr> <td>転入者</td> <td>2366</td> <td>3219</td> <td>3154</td> <td>2795</td> <td>2722</td> <td>2545</td> </tr> <tr> <td>転出者</td> <td>2688</td> <td>2636</td> <td>2596</td> <td>2609</td> <td>2738</td> <td>2584</td> </tr> <tr> <td colspan="2">社会増</td> <td>278</td> <td>583</td> <td>558</td> <td>186</td> <td>-16</td> <td>-39</td> </tr> <tr> <td colspan="2">自然増+社会増</td> <td>507</td> <td>879</td> <td>809</td> <td>468</td> <td>208</td> <td>156</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 総合戦略の重点課題は何か。</p> <p>出産、子育て環境の整備。 ① 出産祝金1子5万円、2子10万円、3子20万円。 ② 出産前後育児メール配信でケア。 ③ こどもの医療費入院費、福岡市と同じに。 ④ 病児保育、年少保育整備で待機ゼロの町へ。</p> <p>基礎学力の向上、学校は町のシンボル。 ① パワーアップスクール、各町内会へ推進助成を。 新旧世代交流地域活性化へ一変。 ② 中学生、無料学習支援、町主導で推進。</p> <p>① 12保育園、4幼稚園対象に幼児より外人講師とふれあい馴れ親しむ、推進のための助成を。 ② 小学校低学年(1年～4年)の早期英語への取組。 那珂川町・玄海町・春日市 志免が1市7町の糟屋をまとめ福岡市と共同、「フクオカ英語村」を設立し、九州全県、小中高生の英語学習の場とする。</p> <p>英語村 横浜英語村(2012年) 近畿大キャンパス(2006年) 鳥取環境大キャンパス(2012年) 京都(2016年) 東京(2018年) 設立へ</p>			平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	自然増	出生者	538	630	568	526	556	535	死亡者	309	334	322	244	332	340	社会増	自然増	229	296	246	282	224	195	転入者	2366	3219	3154	2795	2722	2545	転出者	2688	2636	2596	2609	2738	2584	社会増		278	583	558	186	-16	-39	自然増+社会増		507	879	809	468	208	156	町 長  町 長  町 長 教 育 長  町 長 教 育 長
		平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年																																																												
自然増	出生者	538	630	568	526	556	535																																																												
	死亡者	309	334	322	244	332	340																																																												
社会増	自然増	229	296	246	282	224	195																																																												
	転入者	2366	3219	3154	2795	2722	2545																																																												
	転出者	2688	2636	2596	2609	2738	2584																																																												
社会増		278	583	558	186	-16	-39																																																												
自然増+社会増		507	879	809	468	208	156																																																												
5	古庄信一郎	30分	1. 今年5月23日の望山荘における町民と町職員とのトラブルの真相と、これらから学ぶ類似ケース等への町の基本的な対応のあり方について。	<p>(1) 望山荘における町民と町職員のトラブルの真相と問題点・課題の把握と今後について。</p>	<p>① トラブルの事実確認と問題点について。 ② 問題発生から現在までの対応と問題点について。 ③ 組織としての問題点について。 ④ 対応マニュアル等について。</p>	町 長																																																													

			2. 地方創生への取り組みについて。	(1) 地方創生への町の取り組みの現況と今後について。	① 新町長の考え方。 ② 「総合戦略」策定のプロセスについて。 ・スケジュール ・策定メンバー	町長
6	丸山真智子	30分	1. 行政評価について。	(1) 導入の状況と成果について。評価は改善のためにあります。予算への反映等。	① 行政評価の導入状況と町政運営への反映について。 ② 職員の意識改革は。 ③ 事例を挙げて質問。 ・高齢者緊急通報システム事業 ・生涯学習ボランティア講師派遣事業 ・行政評価事業 etc. ④ 事務事業評価表も9月の決算審査に間に合わないのか。「持ち出し禁止」ではなく、もっと活用を。 ⑤ 住民参加を進めてみてはどうか。	町長
			2. 行財政改革について。	(1) 施設の利用、活用について。	① 施設(生涯学習館、シーメイト)の使用料が見直しされた。入場料を徴収する場合の料金も整備して、利用できれば稼働率アップにもつながり、収入も増える。	町長
			3. 教育について。	(1) 社会の変化に対応した教育。	① 認知症を理解する教育。 ② 18歳選挙権導入での主権者教育。 ・子ども議会の開催	町長 教育長
			4. 空き家対策について。	(1) 空き家を活用できないのか。	① 空き家を活用する視点で何か対策をとっているのか。 ② 例えば「認知症カフェ」等で活用する場合の課題等について。	町長
7	寺田秀和	20分	1. 防災。	(1) 団員確保に課題があり、男女共同参画社会の取り組みとして女性消防団について志免町はどのように考えられているのか。	① 女性消防団の設置について。 ② 消防団の会議などに出席され意見を聞くことはあるのか。 ③ 消防団格納庫にシャワー室などを作ることは。	町長
			2. 自主防災について。	(1) 志免町には30町内会ある中で19町内会が自主防災組織を立ち上げてあります。まだ11町内会がまだ思案中である。	① 防災に詳しい経験者を置くことは。 ② 消防団OBで組織を作ることに。 ③ 町内会組織とは別に消防団OBで組織を作ることができるのか。 ④ 防災訓練 i 初期消火訓練や水防訓練はできる ii 避難訓練をされるのか 春・夏の防火週間があるので、その時に避難訓練をしてほしいができるのか。	町長
8	近藤辰也	20分	1. 炭鉱労働者慰霊碑建立等について。	(1) 志免町の近代化と繁栄の礎を築いた炭鉱労働者慰霊碑建立及び堅坑櫓の保存について。	志免炭鉱と呼ばれる志免炭業所の歴史は、1889年(明治22年)須恵町の新原に設立された新原採炭所に端を発し、当時の海軍艦艇の燃料の確保を目的として開発されました。昭和初期までには採炭の中心地は志免地区に移行しました。多いときには6,000人ほどの方々が働いており、事故などが発生し多くの方が犠牲になったと聞いております。 ① 操業期間中は国営ということで慰霊祭も行われていたと思いますが、閉山後の慰霊祭及び慰霊碑の建立についてお伺いたします。 ② 平成21年12月8日、堅坑櫓が国の重要文化財に指定されました。平成28年度からの修復に向け、平成26、27年度に実施計画を策定されるということだが、計画内容についてお伺いたします。 ③ この計画に、田富炭鉱及び亀山炭鉱も合同での慰霊碑建立も案に入れてはどうか。	町長

9	末藤省三	30分	1. マイナンバー制度について。	(1) マイナンバー共通番号制度について。	① マイナンバーで個人情報は守れるか。 ② 情報漏えい対策は。 ③ 情報を盗まれる危険が大きいサイバー攻撃に対する対策は。 ④ 集積された情報は攻撃されやすい。 ⑤ 住民にとってメリットはあるのか、費用対効果。 ⑥ カード紛失についての対策は。	町長
			2. 医療について。	(1) 医療保険制度改悪について。	① 標準保険料率で保険料の値上げになるが対策は。 ② 医療費適正化計画とは。 ③ 患者申出制度とは。 ④ 国保の都道府県移行でどうなるのか。 ⑤ 後期高齢者保険料の軽減と報酬の見直しについて。 ⑥ 中学校卒業まで医療費の無料化を郡内の格差をどう考えているか。	町長
			3. 福祉について。	(1) 高齢者の実態調査は。	① 65才以上の高齢者の調査は。	町長
			4. 教育について。	(1) 教育について。	① 教員不足問題にどう取り組んでいるか。 ② 少人数学級をどう考えているか。 ③ 人文、社会科学、教員養成、工学院の廃止問題をどう考えているか。	町長 教育委員長
10	野上順子	30分	1. 障害児への支援体制を問う。	(1) 妊娠中の母親への対応。	① 5～6ヵ月で障害がわかる人もいるが、生まれる前からの係わりもとても大切だと思うが、健康課への連絡等はあるのか。	町長
			(2) 出産後の子と親への対応。	① 健診等は健常児も障害児も一緒の回数なのか。 ② 不安をとりさる為にも健康課の対応は重要だと思う。現在どの様に係わっているのか。 ③ 現在行っている健診のどの段階で障害の有無を把握できているのか、分かった時の対応は。 ④ 言葉や運動機能など早めに訓練する事も大事だが、どの様に対応しているのか。 ⑤ 保育園、幼稚園等に行っている子供と、行っていない子供はどの様にされているのか。	町長	
			(3) 小学校入学への対応。	① 広報に入学にあたり心配な方は相談にとどめるが、それだけで充分なのか。 ② 相談に来た親へのその後はどうなっているのか。 ③ 入学の判定は健常児も障害児も一緒なのか。 ④ 支援学校と普通学校入学は選べるのか。	町長 教育長	
			(4) 長期休みの居場所作りへの対応。	① どこへ行けばいいのか、柚の木、PK2、社協のどんぐりなどあるがもう少し分かりやすく知らせてほしいと思うが。	町長	
			(5) 学級での加配について。	① 現存の状況は、充分とは思えないがどう思うか。	町長 教育長	
			(6) 課ごとの連携について。	① 障害をもって生まれたら、多くの課を回り手続きをしていかなければならない、その子や親が安心して生活できる為にも障害児一人について係わる課の連携を強めてほしいと思うが。	町長	